



輝きを取り戻したカーブミラー

## Contents

- <安心安全なまちをめざして>  
安心サポートミラークリーン隊
- <新団体の紹介>  
ほっこり☺ステーション
- <ちい寄附賛同店>  
居酒屋 とんぼ  
はじまりのメッセージ
- <とみさとの魅力みつけた！>  
鶺鴒(おしどり)の  
民話の里を訪ねて

## 安心安全なまちをめざして

みなさんは「安心安全なまち」と聞いてどんなイメージを持たれるでしょうか？犯罪の少ないまち、交通事故の少ないまち、人が持つイメージは様々だと思います。富里市内には、少しでも交通事故を減らしたい、そんな思いで活動している団体があります。

次のページでは、市内のカーブミラーを定期的に清掃している「安心サポートミラークリーン隊」の活動を紹介します。

# 地域を見つめるカーブミラーをピカピカに！

## 活動の始まりはゴルフの仲間から

『安心サポートミラークリーン隊』代表の中山さんに活動を始めるきっかけを伺いました。

「平成25年に『和合倶楽部』という団地内のゴルフ仲間で作った会の中で、ある時、メンバーの前島さんから遊びだけではなく、何か人の役に立つことをやろうという話が出たんです。そこで、団地内のカーブミラーの清掃をしてはどうかと提案をしたところ、メンバーみんなが賛成してくれて、8名でカーブミラーの清掃を始めました。初めて清掃をした時には随分汚れているミラーもあり、清掃後の美しさを見て皆、感動したのを覚えています。」と発足当時を思い出されていました。

富里市内には市が設置したカーブミラーが約1,150本あります。見通しの悪いところの安全確認のために設置されるカーブミラーは常に雨風にさらされるため、泥や苔の汚れがついてしまいます。特に畑や樹木が多い地域ではなおさらです。「汚れているな。」「向きがおかしいな。」そう思っても、私たちは素通りしてしまいがちです。そこに課題を見つけ、少しでも事故を減らしたいと、汚れてしまったカーブミラーを磨いているなんて、他にはない活動ですよ。

## 行政と連携を取りながら

この活動を始める時、市内のどこにカーブミラーが設置されているのかを確認するため、建設課に相談をして、設置場所を教えてもらったそうです。

それを基に最初は団地内のカーブミラーの清掃のみをしていましたが、数年後にはスイカロードレースに参加する皆さんの安全を守りたいと、コース上にあるカーブミラーを清掃するようになりました。

今では、市内の中部地区から南部地区にかけて年に3～4回程度清掃をしているそうです。

「清掃をしていると、時には支柱のプレートが少し曲がっているものもあるんです。少しの曲がりであれば清掃した時に直していますが、中には車にぶつけられたりして破損しているものを見つけることもあります。その時は、建設課に報告をし、修理をお願いしているんですよ。新しいカーブミラーは汚れが付かないようなコーティング加工がされているため、清掃の必要のないカーブミラーも増えてきて、安全のために良いことだと思っています。」と話されていました。

## ありがたい声に支えられ

冬晴れの日曜日、活動に同行させていただきました。この日集まったメンバーは3人。手際よく準備を進め、ミラーの清掃に取り掛かりました。道路上のため、車両の通行に注意を払いながら作業を進めます。ミラーの中には高さ4m近いものもありますが、取り扱いが難しそうな掃除用具も、慣れた動作で1時間程で約20枚のミラーを磨きあげていました。

作業中に親子連れと触れ合う場面も。

「何をされているんですか？」

「ミラーを磨いているんですよ。」

「ありがとうございます！」

こんなやり取りに代表は、「声をかけてもらえると嬉しいよね。疲れも吹っ飛ばさうよ」と目を細めて親子の姿を見送っていました。

活動が終わった後、清掃する場所をどのように決めているのか伺うと、車で通った時に気になったところを覚えておいたり、現地を見に行き、メンバーで話し合っただけで決めているとのことでした。

これからも、この活動をずっと続けていきたいそうです。市内の各地域に活動が広がっていくといいですね。



安心サポートミラークリーン隊の皆さん



現在5人のメンバーで、市民の皆さんが事故に遭わないよう祈りながら清掃活動をしているそうです。この活動は小さな1歩かも知れませんが、その1歩が無ければ次の1歩はありませんね。

ボランティア参加・見学・お問合せなど興味のある方はぜひご連絡ください

【連絡先】 中山 080-5518-1180

# 新しく立ち上がった市民活動団体を取材しました！

## ほっこり☺ステーション

若いチカラで地域をつなぐ

「ほっこり☺ステーション」は、10代の学生が主体となり令和4年4月に設立しました。現在5名で活動しており、富里に新たな風を吹き込んでくれそうです。

### Q.活動を始めようと思ったきっかけは？

富里市主催の「令和3年度若者プロジェクト」事業に参加したときに、両国地区で地域の人たちが交流できる機会をつくりました。それをきっかけに、これからも富里市を愛する学生・社会人が中心となって、地域の交流を深めていく機会を作りたい！という思いで立ち上げました。

※「若者プロジェクト」の詳細については、  
富里市ホームページをご覧ください。⇒



### Q.どのような活動をしていますか？

令和4年度は両国地区でハロウィンパーティー、日吉台地区でクリスマス会・凧揚げをやりました。季節の行事を通じて地域の人たちが交流を持つことで、自分たちが住むまちに愛着を持ってほしいなと思います。親子で工作や外遊びをして、笑顔で楽しんでいる様子を見ると、私たちも嬉しくなっちゃいます。



凧揚げ、楽しかったよ！

### Q.今後のビジョンを教えてください

活動の機会を設ける事で「楽しかった！」という思いから繋がる地域のご縁や、世代を超えた関わりを創っていきたいと思います。私たち自身も楽しみながら、いろいろな人が関わり合うことの楽しさや自分たちの活動を発信していきたいです。そして今後は、メンバーを増やして多くの人と活動の場を広げたいです！



みんなで飾り付けをしたクリスマスツリーを会場に飾り、レクリエーションをして楽しみました♪



富里北部コミュニティセンターで行われたクリスマス会。メンバーは、終始笑顔でテキパキとクリスマスカード作りやレクリエーションなど、場を盛り上げていました。参加した保護者の方からは「司会進行もしっかりとしているね！」と好評で、子どもたちも楽しい時間になったようです。

「ほっこり☺ステーション」では、入会はもちろん、ボランティアをしたい方・体験・見学など老若男女大歓迎です！お気軽にお問い合わせみてください。

連絡先：佐藤 恭子(事務局)

電話番号：080-1168-1726

メールアドレス：k.sato.050137@gmail.com



## 「寄附で支えるまちづくり」に賛同しているお店

### 居酒屋 とんぼ

遠藤 妙子さん

すでにちい寄附に参加されていた店舗のオーナーさんからの紹介で知り、二つ返事で承諾しました。子どもたちのためにも使われていることが嬉しいです。これからも頑張っ  
てほしいと思います。



【富里市七栄646-483 Tel 070-4314-0995】

### はじまりのメッセージ

野原 優太さん

市民と私たち事業者が富里を元気にする「ちい寄附」。市のために活動している団体様への補助金になることを知り、迷わず参加させて頂きました。僕の大好きな地元富里に恩返し！ここからはじまるパンライフ！！



【富里市七栄334 Tel 0476-29-5159】

